

本四高速全国共通料金対応戦略・「第3弾」の推進(案)

【平成26年度当初(2月補正含む) 150事業 予算額19,397,197千円】

平成26年度の本四高速全国共通料金化の実現、本県の陸・海・空の交通体系の飛躍的進化、多彩な周年事業の開催、徳島ヴォルティスのJ1昇格など、ビッグチャンスを県勢飛躍につなげるため、拳県一致により「対応戦略」を本格展開。



1) とくしま発信戦略 11事業 97,824千円

新「すだちくん」活用とくしま発信事業 (24,500千円 農林)
「阿波おどり」と「すだちくん」との連携によるインパクトのある効果的な全国プロモーションの展開や、徳島ヴォルティス試合会場での情報発信を戦略的に展開し、県産農林水産物や本県の知名度の向上を図る。

5) 交通ネットワーク戦略 17事業 15,824,609千円

「松茂スマートIC」へのアクセス道路整備 (386,650千円 県土)
本県の産業振興や観光交流に資する道路ネットワークの利便性を高めるため、四国横断自動車道松茂スマートICへのアクセス向上を図る。

2) 産業振興戦略 25事業 1,448,706千円

企業立地促進事業費補助金 (800,000千円 商工)
企業立地を促進し、雇用の場の確保、地域経済の活性化を図るため、県内で工場等を整備する企業に対し補助を行う。
(自動車関連産業などの新規立地には補助率加算制度を創設)

6) 文化・スポーツ・にぎわい戦略 26事業 1,044,442千円

新「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産チャレンジ・プロジェクト (30,350千円 政創、教育)
世界遺産登録に向け四国4県・関係市町村が連携した調査を進めるほか、気運醸成を図るため、4県が協力した四国霊場開創1200年記念展示会開催や阿波遍路道を活用した遍路道ウォークイベント等を実施する。

3) 観光交流戦略 47事業 838,928千円

新「いよいよ本番!!「おどる宝島!とくしま」キャンペーン事業 (24,000千円 商工)
平成26年度の様々なトピック(周年記念など)を活用し、「おどる宝島!とくしま」キャンペーンとして、様々な誘客施策を展開することにより、本県の宿泊者数の大幅な増加を図る。

7) 広域医療福祉戦略 5事業 24,906千円

パーキングパーミット交付事業 (872千円 保福)
徳島ヴォルティスのJ1昇格などに伴う来県者増加の機会を捉え、制度導入府県における利用証の相互利用が可能であるパーキングパーミット制度について周知啓発を行う。

4) 農林水産戦略 19事業 117,782千円

「飛び出す」ブランド産地育成事業 (12,495千円 農林)
うち新「新鮮こだわり流通」実証事業 (1,000千円 農林)
県産野菜の付加価値創出を図るため、「朝採り野菜」の当日販売など、大消費地の実需者と連携した新たな流通システムの実証を行う。

対応戦略

第1弾



第2弾



第3弾

戦略を着実に推進し、徳島の更なる飛躍へ!

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

1) とくしま発信戦略 全国共通料金制度導入により拡大する本県のメリットや魅力について、全国に向けて情報発信を行う。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|----------------------|---|------|-------------|--------------------------------|
| 1 | ① とくしま魅力発信戦略事業 | 本四高速共通料金制度の導入効果を本県の活性化にしっかりと繋げるため、魅力発信の「共通コンセプト」の確立と、「現場・プロ」の智恵を総動員しインパクトのある効果的な広報・PRを戦略的に展開する。 | 26当初 | 30,000 | 総合政策課 東京本部 大阪本部 観光政策課 |
| 2 | ① みんなで来て来て！とくしまPR事業 | 本四高速共通料金制度の導入効果を本県の活性化にしっかりと繋げるため、近畿及び中京圏を中心とした県外へ向け、年代、性別にターゲットを絞った広報媒体を活用し、効果的な情報発信を行う。 | 26当初 | 4,000 | 秘書課 |
| 3 | 広報媒体交換事業 【ゼロ予算事業】 | 近畿圏等との交流拡大を図るため、近畿圏等の府県と広報紙等のスペースを交換し、本県の魅力発信を行う。 | 26当初 | 0 | 秘書課 |
| 4 | 吉野川交流推進費 | 吉野川の魅力を全国に情報発信するため、利根川・筑後川流域との交流、子どもを対象とした吉野川体験事業など、官民一体となって吉野川を通じた交流を推進する。 (事業主体 吉野川交流推進会議) | 26当初 | 240 | 県民環境政策課 県民協働室 |
| 5 | とくしまロケーション・ブランド発信事業 | 映像を通じて本県の魅力を全国に発信するため、映画やテレビ等の県内ロケの誘致・支援を行う。 | 26当初 | 8,564 | 観光政策課 |
| 6 | 観光情報提供費 | インターネットを活用した観光情報提供システムによる情報発信を行うとともに、県内外の観光案内所等における観光宣伝や全国大会等で配布するための観光宣伝資料の作成を行う。 | 26当初 | 13,670 | 観光政策課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

| 1) とくしま発信戦略 | | 全国共通料金制度導入により拡大する本県のメリットや魅力について、全国に向けて情報発信を行う。 | | | |
|-------------|-----------------------------|---|------|-------------|----------------------|
| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
| 7 | ①「すだちくん」活用とくしま発信事業 | 県産農林水産物や本県の知名度の向上、とくしまファン獲得を図るため、「阿波おどり」と「すだちくん」との連携等によるインパクトのある効果的な全国プロモーションや徳島ヴォルティス試合会場でのとくしま情報の発信等を戦略的に展開し、とくしまの魅力を全国に発信する。 | 26当初 | 24,500 | もうかるブランド推進課 |
| 8 | 徳島戦略的プロモーション事業 (緊急雇用) | 本県の魅力を県内外に周知するため、本県のマスコットキャラクター「すだちくん」を効果的に活用し、関西圏をはじめ全国へ向けた戦略的なプロモーションを展開する。 | 26当初 | 6,000 | もうかるブランド推進課 |
| 9 | みんなで「すだちくん」魅力発信事業 (緊急雇用) | 県民や企業など民間活力による「すだちくん」の魅力発信の効果や露出の場面を拡大し、県のイメージアップと経済的波及効果に繋げるため、「すだちくん」によるパフォーマンスを効果的に演出する多彩な衣裳の作成と適切な使用方法の指導などを行う。 | 26当初 | 7,000 | もうかるブランド推進課 |
| 10 | 高速道路等整備推進広報事業 【ゼロ予算事業】 | 高速道路等の円滑な事業推進を図るため、現場見学ツアーなどを実施するとともに、四国横断自動車道が平成26年度に開通することについて、パネル展の開催などを通じて積極的に広報を行う。 | 26当初 | 0 | 高規格道路課 |
| 11 | ①全国に発信！南阿波グルメパワーアップ事業 | 県下初となる全国のご当地丼が集結する「全国丼サミット」を美波町において開催し、県南部の食を全国に発信するとともに誘客を促進するなど、交流人口の増加による地域活性化を図る。 | 26当初 | 3,850 | 南部総合県民局 産業交流部(美波) |
| 1) とくしま発信戦略 | | 11事業 | | 97,824 | |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

2) 産業振興戦略

全国共通料金制度導入のメリットを最大限に活かした産業振興や、企業誘致を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|-----------------------------|--|------|-------------|-------|
| 1 | ①地域産業活性化事業 (うちオンリーワン補助金) | 商工業の健全な発展を図るため、商工会(商工会連合会含む)、商工会議所、中小企業団体中央会が、創意工夫により実施する事業に対して助成を行う。 | 26当初 | 43,359 | 商工政策課 |
| 2 | 企業立地促進事業費補助金 | 企業立地を促進し、雇用の場の確保、地域経済の活性化を図るため、県内で工場等を整備する企業に対し補助を行う。 また、経済波及効果の高い自動車関連産業等の新規立地に補助率加算制度を創設する。 | 26当初 | 800,000 | 企業支援課 |
| 3 | 情報通信関連事業立地促進費 | 情報通信関連事業所の立地を促進し、雇用の場の確保を図るため、県内にコールセンター等が事業所を新設する際に補助を行う。 | 26当初 | 250,000 | 企業支援課 |
| 4 | ふるさとクリエイティブ・SOHO事業者誘致事業補助金 | 過疎地域の産業振興と活性化を図るため、県外のSOHO事業者等が県内過疎地域に事業所を開設する際に補助を行う。 | 26当初 | 1,000 | 企業支援課 |
| 5 | 企業立地資金貸付金 | 企業立地を促進し、雇用の場の確保、地域経済の活性化を図るため、県内に工場等を立地する企業に対し、金融機関との協調により融資を行う。 | 26当初 | 60,000 | 企業支援課 |
| 6 | 特定地域企業立地資金貸付金 | 企業立地を促進し、雇用の場の確保、地域経済の活性化を図るため、発電用施設の周辺地域に立地する企業に対し、金融機関との協調により融資を行う。 | 26当初 | 77,153 | 企業支援課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第3弾(案)

2) 産業振興戦略

全国共通料金制度導入のメリットを最大限に活かした産業振興や、企業誘致を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|-----------------------|---|------|-------------|---------------------|
| 7 | 企業立地促進資金貸付基金等積立金 | 特定地域企業立地資金貸付金の金融機関からの償還金、運用益を基金に積立を行う。 | 26当初 | 77,854 | 企業支援課 |
| 8 | 立地指導対策費 | 雇用の場の確保、地域経済の活性化を図るため、企業誘致フォーラム等の企業誘致活動を実施する。 | 26当初 | 32,774 | 企業支援課 |
| 9 | ⑨とくしま情報通信関連産業パワーアップ事業 | 成長分野で雇用創出効果の高い情報通信関連産業の集積を促進し、雇用拡大、地域経済の活性化を図るため、都市圏での見本市への出展等を実施する。 | 26当初 | 3,800 | 企業支援課 産業人材育成センター |
| 10 | 新商品お試し購入強化事業 | 頑張る中小企業や社会的課題に積極的に取り組む企業を応援し、開発意欲を高めるとともに、高品質な新商品の開発を加速するため、県が新商品等を率先購入し、有効性や品質を実証することにより、販路拡大を強力に支援する。 | 26当初 | 10,000 | 企業支援課 |
| 11 | ⑪新技術・素材製品開発ブレイクスルー事業 | ものづくり新技術展示商談会における大手企業の製品・技術ニーズに対応した「もう一押し」の技術改良を促進するため、県内ものづくり企業との課題解決型共同研究を実施する。 | 26当初 | 9,000 | 新産業戦略課 工業技術センター |
| 12 | ⑫次世代分野進出支援事業 | 本県産業の強みや県内ものづくり企業のポテンシャルを活かした「徳島ならではの」産業を創出するため、県内企業の新成長分野への進出を支援する。 | 26当初 | 1,500 | 新産業戦略課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

2) 産業振興戦略

全国共通料金制度導入のメリットを最大限に活かした産業振興や、企業誘致を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|-----------------------|--|------|-------------|---------------------|
| 13 | LEDネクストステージ推進事業 | 世界有数のLEDメーカーが立地する優位性を活かし、LEDバレイ構想を推進するため、ネクストステージ行動計画に基づき各種施策を実施する。 | 26当初 | 5,308 | 新産業戦略課 |
| 14 | 徳島県LED応用製品普及加速化事業 | 県内LED関連企業が開発したLED応用製品の率先購入による企業の販路拡大と更なる企業集積を促進するとともに、関西広域連合新商品調達認定制度による製品登録を推進する。 | 26当初 | 10,000 | 新産業戦略課 |
| 15 | 課題解決型農工ベストマッチ創出モデル事業 | 農林畜水産の現場が抱える生産性向上等の課題について、情報の共有やものづくり技術を活用した提案など課題解決に向けたマッチングを実施する。 | 26当初 | 1,016 | 新産業戦略課 |
| 16 | ものづくり企業販路開拓総合支援事業 | 本県ものづくり企業の販路開拓を支援するため、大手企業との商談会開催をはじめ、近畿・四国の広域商談会や全国規模の展示会への出展支援等を行う。 (事業主体 とくしま産業振興機構(県補助)) | 26当初 | 26,062 | 新産業戦略課 |
| 17 | 地場産業総合サポート事業 | 機械金属、木工業の組合が取り組む地域ブランド化を目指した新商品開発、販路開拓等を支援する。 (事業主体 地場産業団体(県補助)) | 26当初 | 9,031 | 新産業戦略課 |
| 18 | ステップbyステップ・キャリア形成支援事業 | 本県経済の活性化と発展を目指すため、雇用のミスマッチ、入社後の早期離職、中小企業の人材不足などの課題に対し、各成長段階に応じた「職業観の育成」を行い、産業人材の育成を図る。 * 事業の一部として、大学生向けUターンセミナー開催(時期:平成26年度大学3年生の採用活動解禁後) | 26当初 | 2,000 | 労働雇用課 産業人材育成センター |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

2) 産業振興戦略

全国共通料金制度導入のメリットを最大限に活かした産業振興や、企業誘致を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|--------------------------------|--|------|-------------|----------------------|
| 19 | とくしまジョブステーション運営費 | 「とくしまジョブステーション」において、就労支援から職業紹介までの雇用面での支援をワンストップで提供するとともに、住宅確保の情報提供など生活面での支援を実施し、雇用のトータルサポートに取り組む。 * 事業の一部として、Uターン対策、ふるさと回帰フェアへの参加 | 26当初 | 17,121 | 労働雇用課 |
| 20 | 新「食の宝島とくしま」パワーアップ事業 | 県産品の更なる認知度の向上や販路拡大を促進するため、ブランドの統一を図るとともに、販売促進に向けた商談会を開催する。 | 26当初 | 2,500 | 観光政策課 |
| 21 | 「とくしま県産品振興戦略」推進事業 | 県内での消費拡大と大都市圏での認知度向上を図り、県産品の振興による地域産業の活性化を促進するため、アンテナショップを活用した市場調査の他、県産品利用キャンペーンなどを実施し、情報発信の強化を図る。 | 26当初 | 7,406 | 観光政策課 |
| 22 | 未分譲産業団地有効活用促進事業【ゼロ予算事業】 | 西長峰工業団地の未分譲区画について、商工労働部との連携を密にしながら早期の誘致促進を図る。 | 26当初 | 0 | 企業局 経営企画戦略課 |
| 23 | にし阿波・サテライトオフィス誘致促進事業 (緊急雇用) | 県外のICT企業等のサテライトオフィスをにし阿波へ誘致促進するため、地域の魅力発信、視察ツアーの受入支援、空き家等の物件調査等の事業を行う。 | 26当初 | 1,822 | 西部総合県民局 企画振興部(美馬) |
| 24 | にし阿波・ビジネス創出支援事業【ゼロ予算事業】 | 「にし阿波」における雇用の場の拡大や産業の活性化につなげるため、地域資源活用や農商工連携など起業促進に関する各種施策や制度情報の提供、相談対応、情報交換の機会等を設け、ビジネスの創出や拡大を支援する。 | 26当初 | 0 | 西部総合県民局 企画振興部(美馬) |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

2) 産業振興戦略

全国共通料金制度導入のメリットを最大限に活かした産業振興や、企業誘致を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|-----------|-------------------------------|---|------|-------------|----------------------|
| 25 | にし阿波ブランドステップアップ事業 【ゼロ予算事業】 | にし阿波の特産品製造販売事業者の販売力(新商品企画開発、販売チャンネルの拡大等)の底上げを図り、魅力ある商品づくりを支援する。 | 26当初 | 0 | 西部総合県民局 企画振興部(美馬) |
| 2) 産業振興戦略 | | 25事業 | | 1,448,706 | |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第3弾(案)

3)観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|--------------------------|--|------------------|-------------|----------------|
| 1 | ドリンクラリー事業 | 組合主催の飲み歩き事業である「ドリンクラリー」の実施により徳島市への集客増を図り、さらには新しいお店発見と徳島市中心街の魅力再発見を促し、街の活性化につなげる。 (事業主体 徳島県社交飲食生活衛生同業組合) | — | — | 安全衛生課 |
| 2 | 阿波の国ネットワーク推進事業 | 観光誘客や県産品の振興、県外各地域との交流の活性化を図るため、全国各地に広がる県人会の人的ネットワークを活用し、幅広い世代の県外在住者に対し、本県の豊かな自然・文化を積極的にPRを行う。 | 26当初 | 3,557 | 総合政策課 |
| 3 | 徳島にゆかりのある「人材の発掘」実証実験事業 | 県外の人材と本県との連携・交流のさらなる活性化を図り「ふるさと徳島」に向けた施策・事業を創出するため、首都圏や関西圏等で活躍する「徳島にゆかりのある若手県人」の発掘及びネットワーク化を推進する。 | 26当初 | 1,691 | 総合政策課 |
| 4 | サテライトオフィス・プロモーション事業 | 徳島の豊かな自然と全国屈指のブロードバンド環境を生かし、過疎集落に企業のオフィスを誘致する取組みを全県に展開し、さらなる雇用の創出及び地域の活性化を図るため、視察の受入・相談体制を強化するとともに、ホームページ等を通じて情報発信をする。 | 26当初 | 5,600 | 地域創造課 集落再生室 |
| 5 | 定住・交流促進対策県・市町村連携事業費 | 本県への定住・交流を促進するため、県と市町村が連携して、移住希望者等に対し、地域情報の発信を行うとともに、その受け入れ態勢を整備する。 | 26当初 | 1,540 | 地域創造課 集落再生室 |
| 6 | 新Wi-Fi(ワイワイ)王国! とくしま整備事業 | 災害時における通信手段の確保を図るとともに、平時には観光情報等の提供・発信に活用するため、公衆無線LANアクセスポイントを全県的に整備し、一体的に管理するためのセキュリティシステムの保守・運用管理を行う。 | H25.2月補正 26当初 | 311,500 | 地域創造課 集落再生室 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|------------------------------|---|------------------|-------------|-----------------------|
| 7 | 徳島に住もう！推進事業 | 徳島への移住や二地域移住を推進するため、「とくしま移住支援物件検索サイト」による移住物件等の情報発信を行う。 | 26当初 | 0 | 地域創造課 集落再生室 住宅課 |
| 8 | 自然公園等施設整備事業 －公共事業－ | 安全安心で快適な利用環境の確保のため、公園施設の再整備や長寿命化対策を実施する。 (見ノ越駐車場再整備、四国のみち再整備等) | H25.2月補正 26当初 | 11,000 | 環境首都課 自然環境室 |
| 9 | 自然公園等維持管理事業 (うち公園施設修繕) | 自然公園内の公園施設や景観の保護とその適正な利用の確保のため、施設等の維持修繕を実施する。 ・剣山登山道(木道)・頂上標識整備等 ・鳴門公園他案内標識改善 | 26当初 | 2,268 | 環境首都課 自然環境室 |
| 10 | 自然公園等維持管理事業 (うち鳴門公園渋滞対策) | GW等の多客時期の自然公園における渋滞解消のため、警備員の配置や案内看板の設置を行い快適な利用環境を確保する。 | 26当初 | 925 | 環境首都課 自然環境室 |
| 11 | 剣山山頂・あわエコトイレ整備事業 | 老朽化著しい剣山山頂トイレについて、利便性の向上と自然環境保護に配慮した山頂トイレとして再整備を行う。 | 26当初 | 100,000 | 環境首都課 自然環境室 |
| 12 | とくしまエコサポート事業 【県民との協働推進事業】 | 遍路道等における環境美化を促進するため、関係団体との連携のもと、粗大ゴミ・大量投棄ゴミの撤去を協働して行うなど、主体的に取り組む市町村を支援する。 | 26当初 | 0 | 環境整備課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第3弾(案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|-------------------------------|---|------|-------------|-------|
| 13 | ⑨J1サポーター観光誘客事業 | 徳島ヴォルティスのJ1昇格を活かし、観光誘客、宿泊促進を図るため、旅行商品の造成促進や首都圏での情報発信、アウェイゲーム等での観光物産PRを行う。 | 26当初 | 20,000 | 観光政策課 |
| 14 | ⑨いよいよ本番!!「おどる宝島!とくしま」キャンペーン事業 | 平成26年度の様々なトピック(周年記念など)を活用しながら、「おどる宝島!とくしま」キャンペーンとして、様々な誘客施策を展開することにより、本県の宿泊者数の大幅な増加を図る。 | 26当初 | 24,000 | 観光政策課 |
| 15 | ⑨「怪フォーラムinとくしま(仮称)」開催事業 | 世界妖怪協会(会長 水木しげる氏・漫画家)が認定する「怪遺産(鳥取県境港市、徳島県三好市、岩手県遠野市)」の所在3県が連携して、妖怪文化を活用した魅力発信、観光誘客促進及び地域間交流の促進による地域活性化を図るため、フォーラムを開催する。 | 26当初 | 13,000 | 観光政策課 |
| 16 | ⑨瀬戸内海国立公園指定80周年記念事業 | 平成26年3月に国立公園指定80周年を契機に、魅力溢れる観光地「東洋の瀬戸内」としてブランド化を図り、本県への観光誘客を促進するため、関係県と連携した「国際交流サミット」や海外の旅行博覧会において、瀬戸内の魅力を発信する。 | 26当初 | 2,040 | 観光政策課 |
| 17 | ⑨とくしまアニメジャック事業 | 年間を通じたアニメを活用したにぎわいを創出するため、「マチ★アソビ」イベントの充実や、情報発信の強化を行う。 | 26当初 | 18,000 | 観光政策課 |
| 18 | 体験型観光ステップアップ事業 | 体験型観光の先進地として、さらなる飛躍を図るため、県下全域での受入態勢を構築するなど、体験型観光のブランド化を図る。 | 26当初 | 1,133 | 観光政策課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|----------------|--|------|-------------|-------|
| 19 | みんなでにぎわいづくり事業 | 観光客の周遊性・滞留性を高め、交流人口の拡大を図るため、官民一体となった受入態勢の充実を図る。 | 26当初 | 11,800 | 観光政策課 |
| 20 | コンベンション誘致促進事業 | 本県への交流人口の増加を図るため、コンベンション情報の収集・分析を行うとともに、郷土芸能の招聘に対し助成を行い、コンベンション誘致を促進する。 | 26当初 | 20,350 | 観光政策課 |
| 21 | 広域滞在型観光整備推進事業 | 「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」における観光客の来訪滞在を促進するため、民間事業者等が連携・協働して行う誘客や滞在促進事業を支援し、広域的な滞在型観光を積極的に推進する。 | 26当初 | 4,750 | 観光政策課 |
| 22 | 四国ツーリズム創造機構負担金 | 四国4県とJR四国など民間企業が、共同で広報・宣伝活動や誘致活動等を行い、四国及び徳島の観光イメージの強化を図る。 (事業主体 四国ツーリズム創造機構) | 26当初 | 35,000 | 観光政策課 |
| 23 | 瀬戸内ブランド推進連合負担金 | 瀬戸内海に隣接する7県が連携し、「瀬戸内ブランド」の形成を目指し、連携してブランドサイトの運営やプロモーション活動等を実施する。 (事業主体 瀬戸内ブランド推進連合) | 26当初 | 6,130 | 観光政策課 |
| 24 | 阿波おどり活性化支援事業 | 本県の誇る伝統芸能である「阿波おどり」を通じて、観光客の誘致を促進する。 | 26当初 | 10,772 | 観光政策課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第3弾(案)

3)観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|------------------------|--|------|-------------|----------|
| 25 | 春の阿波おどり支援事業 | 「春の阿波おどり」として親しまれている「はな・はる・フェスタ」を、県内外へ発信できる観光資源として育成する。 | 26当初 | 12,000 | 観光政策課 |
| 26 | 新攻めの訪日観光誘客推進事業 | 訪日観光の「追い風」を徳島に取り込むため、東アジア、東南アジア等での現地プロモーションと情報発信を強力に展開する。また、団体旅行だけでなく、個人旅行や、教育旅行、医療観光、MICE等さまざまな形態での誘客を図る。 | 26当初 | 30,000 | 国際戦略課 |
| 27 | 国際観光推進事業 | 外国語による観光情報の提供を通じた、外国人観光客の誘致促進や受入態勢を整備する。 | 26当初 | 2,290 | 国際戦略課 |
| 28 | 関西広域連合分賦金 | 関西広域連合において、多様な観光資源を生かした広域観光施策に取り組むことで、外国人観光客の関西圏での周遊や滞在を促進する。 (事業主体 関西広域連合) | 26当初 | 1,300 | 国際戦略課 |
| 29 | 関西国際空港内観光案内所整備運営協議会分担金 | 関西国際空港を利用する内外の旅行者に対し、ニーズに応じた的確な観光情報を提供するとともに、積極的な観光PRを行う観光案内所を運営する。 (事業主体 関西国際空港内観光案内所整備運営協議会) | 26当初 | 1,407 | 国際戦略課 |
| 30 | 新徳島ヴォルティスJ1昇格おもてなし事業 | J1昇格に伴い、県外から多くのサポーターがお越しになることから、ポカリスエットスタジアムへのシャトルバスの運行や案内看板の設置など、受入態勢の整備を図る。 | 26当初 | 120,000 | にぎわいづくり課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|--|---|------|-------------|-------|
| 31 | 都市農村共生・対流推進事業 | 農山漁村が持つ豊かな自然や「食」を、観光、教育、健康等に活用する「集落連合体」(農村集落と市町村、NPO法人等が連携した協議会等)を育成・支援し、都市と農山漁村の共生・交流を推進する。 | 26当初 | 2,500 | 農村振興課 |
| 32 | ⑨「橋の博物館」世界に橋らせPR事業 (緊急地方道路整備事業) | 現在、ホームページに掲載している～「橋の博物館」とくしま～の英訳版の作成や、吉野川の橋めぐりを体感できるようなコンテンツの作成などを実施し、道路施設に関する知識を深めてもらうとともに、橋りょうの持つ魅力の再発見に取り組む。 | 26当初 | 5,225 | 道路政策課 |
| 33 | 神戸淡路鳴門自動車道活用イベント 事業 【ゼロ予算事業】 | 神戸淡路鳴門自動車道関係自治体と本四高速株式会社が共同で、大鳴門橋や明石海峡大橋の管理通路の歩行等を行うツアーを実施する。 | 26当初 | 0 | 道路政策課 |
| 34 | 「室戸阿南海岸国定公園」周年事業関連 (緊急地方道路整備事業) | 南阿波サンライン(日和佐牟岐線)のリフレッシュ事業(木製防護柵の設置等) | 26当初 | 10,450 | 道路整備課 |
| 35 | ⑨「おもてなし!すだちくんが道案内」 事業 (緊急地方道路整備事業) | 本四から県西部への幹線道路(鳴門池田線他)における、「すだちくん」を活用した広域的な案内看板の設置 | 26当初 | 10,450 | 道路整備課 |
| 36 | ⑨外国クルーズ客船誘致戦略推進事業 | 外国客船の誘致によって、地域の活性化を図るため、積極的なポートセールス活動や客船への支援制度を創設するほか、客船の受入体制を強化し、徳島の魅力を発信することで、誘致活動を戦略的に推進する。 | 26当初 | 12,500 | 運輸政策課 |

本四高速全国共通料金対応戦略第3弾(案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|----------------------------|---|------|-------------|--|
| 37 | 新室戸阿南海岸国定公園指定50周年記念事業 | 「室戸阿南海岸国定公園指定50周年」「本四高速全国共通料金化」という節目を捉え、徳島・高知両県で連携し、記念事業を展開することで、環境保全意識の醸成と、国定公園の豊かな自然の次世代への継承を図るとともに、交流人口の増加による地域活性化に繋げる。 | 26当初 | 5,500 | 南部総合県民局 経営企画部(美波) ・保健福祉環境部(阿南) ・県土整備部(阿南) |
| 38 | 県南まるごとキャンパス推進事業 | 活気ある地域づくりと若者の地域定着を図るため、地域における大学の授業の実施や、本四高速共通料金制度の導入を受けゼミ活動誘致を推進し、地域と大学との連携を促進する。 | 26当初 | 1,600 | 南部総合県民局 経営企画部(美波) |
| 39 | 「四国の右下・ICTふるさと村」プロジェクト推進事業 | 本四高速共通料金化の導入を受けサテライトオフィスの定着と、更なる誘致拡大を目指すとともに、サテライトオフィスの持つ情報発信力を活用し、「四国の右下」の魅力を全国・世界に向けて発信するため、地域ぐるみで県南ならではの取組みを実施する。 | 26当初 | 1,600 | 南部総合県民局 経営企画部(美波) |
| 40 | 千年サンゴ保全活動推進事業 | 南部圏域を代表する自然財産である「千年サンゴ」の保全活動を推進するとともに、観光資源として更なる魅力創出を図り、関西圏へのPR活動を実施し、交流人口の増大及び保全活動支援者の増加による持続可能な保全活動体制の構築を目指す。 | 26当初 | 500 | 南部総合県民局 保健福祉環境部(阿南) |
| 41 | 新室戸阿南海岸国定公園指定50周年記念魅力体感事業 | 室戸阿南海岸国定公園指定50周年を契機に、指定日に合わせ、四国の右下らしさを全面に出したユニークな記念祭典の開催、エコツアーモデルルートの造成とモニターツアーの実施及びサイクリストに優しい地域をつくるサイクルパラダイス発信事業を行う。 | 26当初 | 4,950 | 南部総合県民局 産業交流部(美波) |
| 42 | 新剣山国定公園「南つるぎの魅力」体感事業 | 剣山国定公園指定50周年を契機とした、南つるぎ地域の知名度向上を図るため、これまでの参加型メニュー(環境保護)に加え、新たに地域の手つかずの自然を再発見する「冒険型メニュー」を開発し、若者を新たな客層として獲得することで、交流人口増加によるにぎわいの創出を図る。 | 26当初 | 1,500 | 南部総合県民局 産業交流部(美波) |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

3) 観光交流戦略

観光客の受入態勢整備や制度導入後のさらなる観光交流促進を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|-----------|---|--|------|-------------|---|
| 43 | ⑨未来へつなぐ剣山魅力アップ推進事業 | 剣山国定公園が指定50周年を迎えることを契機に、地域の宝である剣山の魅力を情報発信し、観光誘客や地域活性化の促進を図るとともに、剣山の美しい自然環境を次世代に継承していくため、地域一体となった自然保護活動や人材育成などに積極的に取り組み、県民参加による新たな自然公園のモデルづくりを推進する。 | 26当初 | 5,200 | 西部総合県民局 企画振興部(美馬) 保健福祉環境部 (美馬) |
| 44 | 「にし阿波お勧めビューポイント」PR事業 【ゼロ予算事業】 | 日本の原風景が豊富に存在する「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」への来訪滞在の増加につなげるため、風景のすばらしい地点として発掘・集約した「にし阿波お勧めビューポイント」をホームページ、パネル展の開催等で広くPRする。 | 26当初 | 0 | 西部総合県民局 企画振興部(美馬) |
| 45 | 「にし阿波ぐらし」促進事業 【ゼロ予算事業】 | 「にし阿波」への移住・交流人口の増加を図るとともに、「にし阿波」ならではの移住・交流施策を検討・促進するため、関係者相互の連携を強化し、情報交換の機会や検討会開催などの取組を推進する。 | 26当初 | 0 | 西部総合県民局 企画振興部(美馬) |
| 46 | 高速道路利用者への「にし阿波」PR事業 【ゼロ予算事業】 【県民との協働推進事業】 | 「にし阿波」への入り込み客増を図るため、圏域市町や関係団体と連携協働し、パンフレットや常設展示・映像発信等により、にし阿波の魅力をPRする。 | 26当初 | 0 | 西部総合県民局 企画振興部(美馬) |
| 47 | ⑨「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」ブランド化ステップアップ事業 | 「ブランド化準備地域」の指定に続き、「ブランド観光地域(仮称)」への登録を目指すため、体験型教育旅行の対象拡大(子供会・企業の研修担当者等)や、新たなインバウンド市場の開拓により、ブランド化の次のステップに繋げる。 | 26当初 | 4,900 | 西部総合県民局 企画振興部(三好) |
| 3) 観光交流戦略 | | 47事業 | | 838,928 | |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

4) 農林水産戦略

関西はもとより「日本の台所」として、全国に向けた「とくしまブランド」農林水産物の販路拡大を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|---------------------|--|------|-------------|-------------|
| 1 | ⑨「食の宝島とくしま」パワーアップ事業 | 首都圏をはじめとする大都市圏において、「とくしまブランド」の認知度向上・販路開拓等を促進するため、注目度が高く多数のバイヤーが来場する大都市圏の見本市や商談会への出展を支援する。 | 26当初 | 17,500 | もうかるブランド推進課 |
| 2 | ⑨6次産業化トータルサポート推進事業 | 農林漁業者による「6次産業化」を促進し本県農林水産業の活性化を図るため、生産から消費までの連携コーディネート、経営能力の強化支援及び地域資源を活用した商品づくりの支援を行う。 | 26当初 | 23,000 | もうかるブランド推進課 |
| 3 | ⑨地産地消拡大プロジェクト事業 | 観光キャンペーンと連携し、県内外の顧客の拡大を図るため、食育や地産地消の活動拠点として期待されている産直市の集客力向上に繋がる新商品(ツアー企画等)の提案とともに、観光、交流、地域の食材供給の拠点となる総合拠点モデルの設定等の取組みを支援する。 | 26当初 | 300 | もうかるブランド推進課 |
| 4 | とくしまブランド戦略推進事業 | 基幹産業である本県農林水産業を大きく発展させるため、「とくしまブランド」のブランド力の強化と更なる浸透を図り、産地間競争を勝ち抜く「もうかる農林水産業の実現」を目指す「ひろがる・とくしまブランド戦略」の総合調整等を行う。 | 26当初 | 1,275 | もうかるブランド推進課 |
| 5 | 「飛び出す」ブランド産地育成事業 | とくしまブランドの特長である「高品質・安全・安心」に加え、消費者ニーズに的確に応える「感度の高い」産地づくりを実現するため、地域段階での取組みの加速化、「とくしま特選ブランド」の登録拡大、高速ネットワークを活用した新たな流通システムの実証などを促進する。 うち・「新鮮こだわり流通」実証事業(予算額:1,000千円) 県産野菜の付加価値創出を図るため、「朝採り野菜」の当日販売など、大消費地の実需者と連携した新たな流通システムの実証を行う。 | 26当初 | 12,495 | もうかるブランド推進課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

4) 農林水産戦略

関西はもとより「日本の台所」として、全国に向けた「とくしまブランド」農林水産物の販路拡大を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|--------------------------------|--|------|-------------|-------------|
| 6 | 走る「とくしまブランド」展開事業 | 県産農林水産物のブランド力の飛躍的な向上と、消費の拡大を促進するため、「新鮮なっ！とくしま」号の機動力を活用して、ヴォルティス試合会場での効果的な情報発信や、「とくしまブランド協力店」「美味しいよ！とくしまブランド店」など各種機能をフル活用した積極的なPRを展開する。 | 26当初 | 27,407 | もうかるブランド推進課 |
| 7 | 「ブランド応援隊」活用事業 | 県産農林水産物の認知度の向上、消費拡大を図るため、とくしまブランドサポーターの活用等により、「とくしまブランド」の魅力を全国の消費者に伝え、県産農林水産物の選択的購入を促進する。 | 26当初 | 3,849 | もうかるブランド推進課 |
| 8 | 農林水産物プロモーション展開事業 | 首都圏における県産農林水産物の販路拡大を図るため、生産者団体等と連携し、メディアや大手企業に向けた積極的なプロモーションとともに、「とくしまブランド協力店」など大消費地の店舗内等で新たな手法による情報発信を図る。 | 26当初 | 4,974 | もうかるブランド推進課 |
| 9 | 農産物販売あっ旋費 | 京浜及び京阪神地域等において、農産物及び加工品等の円滑な流通を促進するため、生産者出荷団体と青果卸売機関及び関係団体との連携を図るとともに、各県事務所、関係団体等情報及び市場関係情報の収集を図る。 | 26当初 | 826 | もうかるブランド推進課 |
| 10 | 「とくしま特選ブランド」需用開拓支援事業 (緊急雇用) | 徳島県農林水産物のブランド化を一層加速させるために、県が登録する「とくしま特選ブランド」の認知度向上、情報発信機能の強化、総合窓口機能の構築や、お中元時期の需用開拓、各種イベント等でのPR活動に取り組む。 | 26当初 | 3,500 | もうかるブランド推進課 |
| 11 | 徳島発新農業ビジネスモデル創出事業 | 農林漁業者が取り組む「6次産業化」を促進し新たなビジネスモデルへと育成するため、マーケティングや販売戦略を調査するとともに、企業等と連携したマッチングイベント等を開催する。 | 26当初 | 2,750 | もうかるブランド推進課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

4) 農林水産戦略

関西はもとより「日本の台所」として、全国に向けた「とくしまブランド」農林水産物の販路拡大を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|------------------------|--|------|-------------|----------------------|
| 12 | ①「とくしまの活魚」小ロット輸送実証事業 | 消費地市場が求める高品質の活魚を小ロットで長時間輸送できるよう、クマエビ(アジアカ)、マダイ、ガザミ等を対象に、市販の「活魚箱」を使った活魚出荷技術を開発し、県産水産物の付加価値向上を図る。 | 26当初 | 2,000 | 水産課 |
| 13 | 徳島のはもブランド推進事業 | 「徳島の活鱧」の首都圏における需要の新規開拓や「日本三大はも祭り」でのPR強化を行うとともに、徳島の活鱧料理味わいキャンペーンを展開し、県内への集客と需要拡大を図る。 | 26当初 | 1,354 | 水産課 |
| 14 | 水産物流通情報調査・PR事業 | 大都市消費地市場の情報収集調査及び県産ブランド水産物の県外での認知度向上、消費拡大に向けたPRを実施する。 | 26当初 | 502 | 水産課 |
| 15 | 住みたい「徳島すぎの家」づくり支援事業 | 県産材利用の拡大につなげるため、県外で新築・改修する木造住宅等に対して、県産材の使用量に応じて農林水産物等の提供を行うとともに、完成見学会の開催等で県産材のPRを実施する。 | 26当初 | 8,000 | 林業戦略課 |
| 16 | 県産材ブランドアップ事業 (一部) | 県産材の東京オリンピック利活用可能性調査等によるマーケティング力の向上に加え、大消費地における展示商談会への参加によるプロモーション活動の展開を実施する。 | 26当初 | 4,500 | 林業戦略課 |
| 17 | ①”NEW-谷”新成長ビジネスモデル支援事業 | 担い手の高齢化や減少など深刻化する地域課題を解決するため、「イオンとの連携」による全国展開などにより6次産業化を加速するとともに、海外で評価の高いゆずの輸出に向けた体制整備を図り、新たなビジネスモデルを創出する。 | 26当初 | 1,750 | 南部総合県民局 産業交流部<阿南> |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

4) 農林水産戦略

関西はもとより「日本の台所」として、全国に向けた「とくしまブランド」農林水産物の販路拡大を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|-----------|-----------------------------|--|------|-------------|----------------------|
| 18 | 「そらのそばづくり」ステップアップ事業 | 管内2市2町において、「そらのそば協議会」を主体に、生産から商品開発、販売までの活動を強化し、「四国酒まつり」等の各種イベントでのPR活動に努める。 また、「そらのそば協力店」の登録推進を行い、地域活性化及び農業生産振興に繋げる。 | 26当初 | 1,800 | 西部総合県民局 農林水産部(三好) |
| 19 | にし阿波・賑わう産直市育成事業 【ゼロ予算事業】 | 産直市従事者の中から、にし阿波の産直市の品質向上・品揃え充実のための「商品づくりアドバイザー」を育成し、産直市出荷者に対して指導を行う。 魅力ある商品の開発、宣伝活動の強化等により、本四高速道を利用するにし阿波地域以外の顧客の誘客を図る。 | 26当初 | 0 | 西部総合県民局 農林水産部(三好) |
| 4) 農林水産戦略 | | 19事業 | | 117,782 | |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

| 5) 交通ネットワーク戦略 | | 観光誘客や物流における、さらなる利便性向上のための交通ネットワーク整備を推進する。 | | | |
|---------------|--|--|------|-------------|----------------|
| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
| 1 | 「近いよ！徳島」高速道路全国共通料金PR事業 【ゼロ予算事業】 | 平成26年度からの全国共通料金の導入に向け、「観光振興」、「農林水産物などの流通」、「企業誘致」などに繋げるため、広くアピールする。 | 26当初 | 0 | 道路政策課 |
| 2 | 松茂スマートICへのアクセス道路整備 (緊急地方道路整備事業) | 本四高速共通料金化を見据え、本県の産業振興や観光交流の促進等に資する道路交通ネットワークの利便性を高めるため、四国横断自動車道松茂スマートICへのアクセスの向上を図る。 | 26当初 | 386,650 | 道路整備課 |
| 3 | にし阿波～剣山・吉野川観光圏整備計画に基づく道路整備 (道路改築事業, 緊急地方道路整備事業, 道路局部改良事業 等) | 本四高速共通料金化を見据え、本県の観光交流促進のため、にし阿波～剣山・吉野川観光圏へのアクセス及び観光圏内における移動の利便性の向上を図る。 | 26当初 | 3,649,150 | 道路整備課 |
| 4 | 「四国の右下」等への観光支援に資する道路整備 (道路改築事業, 緊急地方道路整備事業, 公共街路事業, 道路局部改良事業 等) | 本四高速共通料金化を見据え、本県の観光交流促進のため、観光客の「四国の右下」(県南部地域)等へのアクセス及び移動の利便性の向上を図る。 | 26当初 | 7,756,095 | 都市計画課 道路整備課 |
| 5 | 企業誘致に資する道路整備 (道路改築事業, 緊急地方道路整備事業, 道路局部改良事業) | 本四高速共通料金化を見据え、本県の産業振興のため、県内産業団地及び、主要工場へのアクセスの向上を図る。 | 26当初 | 2,265,530 | 道路整備課 |
| 6 | 四国横断自動車道の整備促進 (高速自動車道対策事業費) | 市町が担う高速道路周辺対策事業に対し、県費補助を行い、四国横断自動車道の整備促進を図る。 | 26当初 | 159,381 | 高規格道路課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第3弾(案)

| 5)交通ネットワーク戦略 | | 観光誘客や物流における、さらなる利便性向上のための交通ネットワーク整備を推進する。 | | | |
|--------------|--------------------------------------|--|------------------|-------------|--------|
| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
| 7 | 四国横断自動車道の整備促進 (高速道路整備支援事業費) | 市町が担う高速道路の側道整備に対し県費補助を行い、四国横断自動車道の整備促進を図る。 | 26当初 | 19,898 | 高規格道路課 |
| 8 | 道路関係団体負担金 | 期成同盟会等と連携し、四国8の字ネットワークの整備促進・利用促進を図る。 | 26当初 | 1,290 | 高規格道路課 |
| 9 | 道路関係直轄負担金 | 四国横断自動車道の建設に係る直轄負担金。 | 26当初 | 598,667 | 高規格道路課 |
| 10 | 徳島小松島港沖洲ふ頭整備事業 | 徳島小松島港沖洲(外)地区において、耐震強化岸壁による複合一貫輸送ターミナルの整備により、陸・海の結節点として物流・防災機能の強化を図り、地域経済の発展を推進する。 | H25.2月補正 26当初 | 632,730 | 運輸政策課 |
| 11 | 徳島小松島港津田地区整備事業 | 徳島小松島港津田地区において、広域交通ネットワークの形成に資する四国横断自動車道用地等の整備を推進する。 | 26当初 | 82,418 | 運輸政策課 |
| 12 | マリニピア沖洲第2期事業 (徳島小松島港沖洲地区(二期)整備事業) | 徳島小松島港沖洲地区において、広域交通ネットワークの形成に資する四国横断自動車道用地等の整備を推進する。 | 26当初 | 144,121 | 運輸政策課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

| 5) 交通ネットワーク戦略 | | 観光誘客や物流における、さらなる利便性向上のための交通ネットワーク整備を推進する。 | | | |
|---------------|---------------------------|--|------|-------------|----------------|
| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
| 13 | 臨空用地の売却 (空港周辺臨海土地造成事業) | 空港の持つ機能を最大限に活用し、本県の振興、発展につなげていくため、空港支援等施設用地、流通施設用地等の整備を図る。 | 26当初 | 61,779 | 運輸政策課 |
| 14 | 徳島阿波おどり空港国際便対応機能向上事業 | 徳島阿波おどり空港における国際便対応機能の向上を図るため、税関取調室及び国際使用トイレを整備する。 | 26当初 | 42,000 | 交通戦略課 |
| 15 | ⑨徳島阿波おどり空港施設整備調査費 | 空港における機能等の現状分析や需要予測等を評価するとともに、整備すべき施設の選定手法や地域活性化への活用方策について検討する。 | 26当初 | 9,300 | 交通戦略課 |
| 16 | ⑨とくしまスカイゲートウェイ活用拡大推進事業 | 国内定期路線と国際チャーター便に関する各々の利用促進施策をワンパッケージ化し、総合的・一体的に推進することで、空港利用客の大幅増を図る。 | 26当初 | 15,000 | 交通戦略課 |
| 17 | 駐車場利用活性化事業 | 本四高速全国共通料金制度の導入を踏まえて、県外客に県産品を配布する等、徳島の観光と味力をPRし県営駐車場の利用拡大を図る。 | 26当初 | 600 | 企業局 経営企画戦略課 |
| 5) 交通ネットワーク戦略 | | 17事業 | | 15,824,609 | |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

6)文化・スポーツ・にぎわい戦略

徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|--------------------------------------|---|------|-------------|-----------|
| 1 | 「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産チャレンジ・プロジェクト | 「四国八十八ヵ所霊場と遍路道」の世界遺産登録に向け、構成資産となる「札所霊場」と「遍路道」について文化財保護法での保護を進めるため、四国4県・関係市町村等と連携しながら、調査研究を実施する。 | 26当初 | 13,000 | 広域行政課 |
| 2 | 文化立県とくしま推進基金造成費補助金 (とくしまきり芸術文化事業) | 「あわ文化の創造・発信・活用」をさらに支援するため、「文化立県とくしま推進基金」を拡大・強化するための造成費を補助する。 | 26当初 | 30,000 | とくしま文化振興課 |
| 3 | 県民文化祭開催事業費 | 全国初2度の国民文化祭の成果を活かし、県民の芸術文化活動の活性化等を図るため、県民文化祭を開催し、県民の文化活動の発表と鑑賞の機会を広く提供する。 | 26当初 | 17,559 | とくしま文化振興課 |
| 4 | 地域文化コーディネート事業 【ゼロ予算事業】 | 文化の力を活用したまちづくりを推進するため、市町村や文化団体等が取り組む文化事業について、アイデアの提供や、人材、財源の調達支援などのコーディネートを行う。 | 26当初 | - | とくしま文化振興課 |
| 5 | 自転車王国とくしまブランド発信事業 | サイクルスポーツ先進県を目指すため、公式サイクリングコース(25コース)の充実を図るとともに、サイクルイベントの魅力アップを支援するなど、「自転車王国とくしま」のブランドを強化し、県内外に発信する。 ・ツール・ド・にし阿波 ・那賀川流域センチュリーラン羽ノ浦大会 ・四国の右下ロードライド ・徳島吉野川センチュリーラン大会 | 26当初 | 1,314 | 県民スポーツ課 |
| 6 | ファミスポSHOWカーニバル | スポーツの魅力を発信し、生涯にわたってスポーツに親しむ気運を醸成するため、企業協賛金を活用し、3月(予定)に家族で参加できるスポーツイベントを開催する。 (事業主体 スポーツ王国とくしま推進会議・(一財)徳島県スポーツ振興財団) | 26当初 | - | 県民スポーツ課 |

本四高速全国共通料金対応戦略第3弾(案)

6)文化・スポーツ・にぎわい戦略

徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|---|---|------|-------------|----------|
| 7 | 全国規模スポーツ大会等開催支援事業 | 県民のスポーツ活動を推進するとともに、スポーツを通じた地域の活性化を図るため、県内で新たにアマチュアスポーツの全国大会を誘致する競技団体等に対し、大会規模に応じた助成金を交付する。 (事業主体 スポーツ王国とくしま推進会議) | 26当初 | 2,000 | 県民スポーツ課 |
| 8 | とくしまマラソン支援事業 | 本県の魅力を全国に発信するとともに、県民のスポーツ振興、にぎわいの創出を図るため、「とくしまマラソン」の開催を支援する。 | 26当初 | 30,000 | にぎわいづくり課 |
| 9 | 「スポーツ王国」立国事業 | スポーツ施設及び宿泊施設の有効利用や交流人口の増加を図るため、各施設と連携した受入促進を図る。 | 26当初 | 8,195 | にぎわいづくり課 |
| 10 | エンジョイ☆プロスポーツ事業 | プロスポーツチームの楽しさ、素晴らしさを多くの県民に知ってもらうとともに、プロスポーツチームの集客力や情報発信力を活用し、一層のにぎわい創出を図る。 | 26当初 | 1,123 | にぎわいづくり課 |
| 11 | 鳴門総合運動公園整備事業 (ポカリスエットスタジアムメインスタンド改修工事) | 本四高速全国共通料金化を見据え、徳島ヴォルティスのJ1昇格を契機として一層のスポーツ振興、にぎわい創出に資するポカリスエットスタジアム整備(メインスタンド屋根工事、諸室改修工事)を推進する。 | 26当初 | 595,875 | 都市計画課 |
| 12 | 南部健康運動公園整備事業 (クロスカントリーにも利用できる園路の整備) | 本四高速全国共通料金化を見据え、スポーツ・レクリエーション振興等に資する公園整備を推進する。 | 26当初 | 64,150 | 都市計画課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

6)文化・スポーツ・にぎわい戦略

徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|------------------------------------|---|------|-------------|------------------|
| 13 | 拡げよう！緑・花推進活動事業 (全国「みどりの愛護」のつどい) | 緑を守り育てる意識の高揚等を目的とした、『第25回全国「みどりの愛護」のつどい』を本県で開催し、全国の公園緑地の愛護団体等が一堂に集うイベントを通じて、本県ならではの物産等のPRも行う。 | 26当初 | 27,800 | 都市計画課 |
| 14 | 橘港小勝後戸地区橘港公共用地整備事業 | 本四高速全国共通料金化を見据え、スポーツ・レクリエーション振興等に資する公園整備を推進する。 | 26当初 | 110,900 | 運輸政策課 |
| 15 | 万代中央ふ頭にぎわい空間実現事業 | 万代中央ふ頭におけるにぎわい空間の実現を図るため、にぎわいの定着と新たな利活用者が自立するためのサポートを行う。 | 26当初 | 8,900 | 運輸政策課 港湾空港経営室 |
| 16 | ⑨とくしま交通ブランドアップ事業 | ・演奏会の開催にあわせた「コンサート列車」や地域イベントの開催にあわせた「音楽列車」の運行など列車と音楽の融合によるにぎわいの創出。 ・LEDを装飾したフェリーの運行、路線バスとウォーキングを合わせた取組による地域の魅力発信などにより公共交通の利用促進を図る。 | 26当初 | 2,000 | 交通戦略課 |
| 17 | ⑨「Tokushima 英語村」プロジェクト | 県内の既存施設や豊かな自然環境を有効活用し、高校生がハーバード大学生などの多国籍・同世代の学生と様々なテーマについて英語で話し合うことにより、世界を意識した自己探求の場を地域一体で創造することで、次世代のグローバルリーダーを育成する。 | 26当初 | 7,700 | 学校政策課 |
| 18 | 牟岐少年自然の家整備事業 | グローバル人材、スポーツ選手の育成等の合宿施設としての活用、災害発生時の避難所として充実を図るとともに、近畿・中国地方の親子や家族連れを対象した新たな利用者の開拓につなげるため、県南の自然体験活動の拠点施設として整備・充実を図る。 | 26当初 | 75,769 | 生涯学習政策課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第3弾(案)

6)文化・スポーツ・にぎわい戦略

徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|----|---|---|------|-------------|----------|
| 19 | ④四国霊場開創1200年記念「空海の足音 四国へんろ展」開催事業 (「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産チャレンジ・プロジェクト) | 県民の遍路文化への理解を深めるとともに、世界遺産登録に向けて気運の醸成を図るため、四国88カ所霊場の開創1200年にあたる2014年に、長い歴史の中で育まれてきた「四国遍路」という文化を、大きな視野で捉え、これまでになかった総括的・立体的な展示会を、四国4県連携により開催する。 | 26当初 | 15,000 | 文化の森振興本部 |
| 20 | ④全国中学校体育大会開催事業 | 全国を8ブロックに分け、毎年各ブロックの輪番で開催している大会で、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツの機会を与え、技術の向上とアマチュアスポーツの精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、全国から集まってくる中学生相互の親睦を図る。 本県では、軟式野球、卓球、相撲の3競技を実施する。 | 26当初 | 10,350 | 体育学校安全課 |
| 21 | ④とくしまトップスポーツゾーン推進事業 | 徳島県の競技力向上・体力向上及びスポーツの振興をより一層図るために、鳴門渦潮高等学校と鳴門・大塚スポーツパークを中心に県内各地のスポーツ施設の特徴を活かしそれらを有効に活用して、各種大会や研修会、講習会及びスポーツ教室、さらに全国からトップチームを集めた強化合宿を実施し、本県選手のレベルアップや指導者のコーチング能力・意識の向上を図る。 | 26当初 | 6,278 | 体育学校安全課 |
| 22 | ④全国社会教育研究大会徳島大会開催費 | 各地域における社会教育活動の実践や研究成果について情報交換し、社会教育関係者の交流を深めるため、第56回全国社会教育研究大会徳島大会及び第37回中国・四国地区社会教育研究大会を開催する。 全国及び県内の社会教育関係者約1200人の参加が見込まれる。 | 26当初 | 1,400 | 生涯学習政策課 |
| 23 | ④阿波遍路道がつなぐ地域文化財総合活用事業 (「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産チャレンジ・プロジェクト) | 「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界遺産登録に向けた気運を醸成するため、「阿波遍路文化」とそれに関する徳島の文化財を生きた教材として総合的に活用するとともに、遍路道ウォーキング等を通して、「阿波遍路文化」を語り継承する人材を育成する。 | 26当初 | 2,350 | 教育文化政策課 |
| 24 | とくしまの歴史文化・教育発信支援事業 (緊急雇用) | 鳴門市、板野郡内の歴史文化施設、学習体験施設による徳島県の歴史文化並びに教育資源の豊かさを発信するコンソーシアム構築を支援する。 | 26当初 | 3,167 | 教育文化政策課 |

本 四 高 速 全 国 共 通 料 金 対 応 戦 略 第 3 弾 (案)

| 6)文化・スポーツ・にぎわい戦略 | | 徳島ならではの文化情報の発信や、スポーツイベント等の展開を図る。 | | | |
|------------------|--|--|------|-------------|----------------------|
| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
| 25 | 子どもたちに伝える阿波人形浄瑠璃と「農村舞台」の魅力発信事業 (緊急雇用) | 県外からの修学旅行等の誘客を図るため、「農村舞台」における阿波人形浄瑠璃体験プログラムを構築し、ニーズに合わせた公演が可能となるよう体制整備を行い、本県の文化資源の魅力発信を行う。 | 26当初 | 6,612 | 教育文化政策課 |
| 26 | ⑨実践！四国の右下アウトドア道場 HPG魅力アップ事業 | 県南のアウトドアスポーツイベントにトップアスリートを招へいするとともに、大会に合わせた講座(普及講座, ステップアップ講座, 交流会)を開催することにより、競技人口の拡大, 競技者技能の底上げ, 宿泊客の増加を図る。 | 26当初 | 3,000 | 南部総合県民局 産業交流部(美波) |
| 6)文化・スポーツ・にぎわい戦略 | | 26事業 | | 1,044,442 | |

本四高速全国共通料金対応戦略第3弾(案)

7) 広域医療福祉戦略

本県の医療・福祉環境を関西圏域など幅広く情報発信を行うとともに、態勢整備を進める。

| 番号 | 事業名等 | 事業内容等 | 予算区分 | 予算額 (千円) | 担当課名 |
|-------------|------------------------------|---|------|-------------|--------|
| 1 | ①「糖尿病サービスクラスター」形成モデル事業 | 「徳島健康・医療クラスター」で開発した新たな糖尿病検診サービスの普及定着等を図るため、徳島県鳴門病院においてモデル事業を実施する。 | 26当初 | 7,400 | 新産業戦略課 |
| 2 | 「Go!Go!くつき隊」普及促進事業 (緊急雇用) | H25年度集めた協賛店舗や子育て世帯向けのトイレ情報など「こんな情報が欲しかった」というような情報をA5サイズのハンドブックに編集し、約10000部制作を予定。 また、親子水遊び体験会などを実施し、子育て世代のコミュニティ育成を図っていく。 | 26当初 | 8,096 | こども未来課 |
| 3 | 徳島若者交流の日普及啓発事業 (緊急雇用) | H25年度に実施したイベントの成果や企業アンケートの結果を活用し、協賛イベントの募集や、「徳島若者交流の日」の広報を行う。 また、「徳島ヴォルティス」や「マチ★アソビ」とのコラボ企画の開催に向けた取組を行っていく。 | 26当初 | 8,338 | こども未来課 |
| 4 | パーキングパーミット交付事業 | 本四高速全国共通料金制度の導入や徳島ヴォルティスのJ1昇格に伴う来県者の増加の機会を捉え、制度導入府県における利用証の相互利用が可能であるパーキングパーミット制度について周知啓発を行う。 | 26当初 | 872 | 地域福祉課 |
| 5 | おいでよ！徳島 若手医師確保推進事業 | 近畿の大学医学部等や大阪で開催されるレジナビフェアにおいて新たな研修医募集パンフレットを配布するとともに、ホームページで中央病院の魅力を発信し、若手医師確保に向けた広報を実施する。 | 26当初 | 200 | 病院局総務課 |
| 7) 広域医療福祉戦略 | | 5事業 | | 24,906 | |